

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用(p1)

公表日: 令和5年3月1日

事業所名: ネオライフ児童園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分に確保している。	確保できています。	日々清掃・整理整頓をしている	
	2 職員の適切な配置	満たしている。	適切である。	余裕のある配置を目指している。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	配慮した構造になっている。	配慮した環境である。	今後も対応していく。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	とても清潔かつ空間も確保されている。	子どもたちの活動に合わせた空間になっている。	今後も対応していく。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	フィードバックを丁寧にしている。		さらにすすめていく。	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は実施していない。		検討している。	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	資質の向上に向き合っている。		さらにすすめていく。	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	かなりできている。		さらにすすめていく。	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	かなりできている。		さらにすすめていく。	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	かなりできている。		さらにすすめていく。	
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	ほぼできている。	ほぼできている。	さらにすすめていく。	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	かなりできている。		さらにすすめていく。	
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	時間をかけて検討している。		さらにすすめていく。	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	ほぼできている。		さらにすすめていく。	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	できている。		さらにすすめていく。	
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	できている。		さらにすすめていく。	
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	できている。		さらにすすめていく。	
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	ほぼできている。		さらにすすめていく。	
	関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	必要な時に参画している。		さらにすすめていく。
		2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし。		該当なし。
		3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし。		該当なし。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用(p2)

公表日: 令和5年3月1日

事業所名: ネオライフ児童園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	学校や保護者との情報共有ができています。		さらにすすめていく。	
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	現在該当者なし。		さらにすすめていく。	
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	進んで研修を受けている。		さらにすすめていく。	
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	ほとんどできていない。	わからないが多い。	積極的に推進する。	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	ほとんどできていない。		積極的に推進する。	
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	かなりできている。	共通理解ができている。	今後も対応していく。
		2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	かなりできている。	支援内容を丁寧に説明を受け	今後も対応していく。
		3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	個別に実施している。	わからないが多い。	今後も対応していく。
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		かなりできている。	共通理解ができている。	さらにすすめていく。	
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		ほぼできている。	できている。	さらにすすめていく。	
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		保護者会はできていない。	わからないが多い。	積極的に推進する。	
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		対応ができている。	適切な対応ができている。	積極的に推進する。	
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		配慮している。	できている。	さらにすすめていく。	
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		送迎時に対面で連絡をしている。	できている50%、わからない50%	積極的に推進する。	
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応		十分に遵守している。	十分注意されている。	さらにすすめていく。	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	保護者まで周知できていない。	ほぼできている。	さらにすすめていく。	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的避難訓練、救出その他必要な訓練の実施	一斉の避難訓練はできていない。	わからないが多い。	さらにすすめていく。	
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	できている。		さらにすすめていく。	
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	できている。		さらにすすめていく。	
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	できている。		さらにすすめていく。	
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	できている。		さらにすすめていく。	